

令和5年度

教育に関する事務の管理及び  
執行の状況の点検及び評価  
に関する報告書

(令和4年度事業分)

常陸大宮市教育委員会



## 目 次

1	点検評価の概要	
	(1) 趣旨	1
	(2) 点検及び評価の対象	1
	(3) 点検及び評価の方法	1
	(4) 令和4年度に教育委員会が実施した主な事業の点検及び 評価結果	2
2	教育委員会の活動状況	
	(1) 教育委員の選任状況	3
	(2) 教育委員会会議の開催状況	3
	(3) 会議及び研修会等への参加状況	4
	(4) 総合教育会議の開催状況	4
	(5) その他	4
3	個別事業（令和4年度事業）の点検評価結果	5
	(1) 教育振興大会事業	6
	(2) 「確かな学力」育成プロジェクト事業	7
	(3) 放課後子供教室事業	8
	(4) 文化協会支援事業	9
	(5) (一財)常陸大宮市スポーツ協会育成事業	10
	(6) 歴史民俗資料収集保存事業	11
4	常陸大宮市教育行政点検評価委員の総合的所見	12

## 1 点検評価の概要

### (1) 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされています。

この度、本市教育委員会では、令和4年度の教育委員会活動状況及び実施した事業について、教育に関し学識経験を有する外部委員の意見を徴し、点検及び評価を実施いたしましたので、本報告書のとおり公表いたします。

### (2) 点検及び評価の対象

点検評価の対象事業は、常陸大宮市教育振興基本計画（後期改訂：平成30年度～令和4年度）の基本施策として実施する事業、常陸大宮市総合計画（実施計画）における令和4年度重点事業及びその他点検評価が必要と認める事業から6事業を選定いたしました。

### (3) 点検及び評価の方法

教育委員会が令和4年度に実施した事務事業を「教育委員会の活動」、「教育委員会が行った事業（点検評価対象6事業）」の二つに大別し、点検評価内容の客観性を確保するため、常陸大宮市教育行政点検評価委員規程（平成21年教育委員会訓令第11号）に基づき委嘱した外部委員から事業の点検評価を受け、事業評価に対する意見を求めるとともに、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する所見を求めました。

#### ① 委員会開催日

第1回 令和5年9月27日（水）

行政点検評価対象事業の説明及び事業の選定

第2回 令和5年10月31日（火）

対象事業の点検評価実施、委員の意見集約

② 教育行政点検評価委員（順不同）

- ・鹿島 優 氏（元茨城県教職員）
- ・池内 耕作 氏（茨城キリスト教大学文学部長・教授）
- ・佐藤 隆 氏（茨城女子短期大学こども学科長・教授）

（４）令和４年度に教育委員会が実施した主な事業の点検及び評価結果

内部評価			委員による点検評価		
<b>【①事業執行状況】</b>					
	事業数	比率(%)			
A必要性・効果が高い	4	66.7			
B必要性・効果がある	2	33.3			
C必要性・効果がない	—	—			
<b>【②今後の方針】</b>			<b>【評価結果】</b>		
	事業数	比率(%)		事業数	比率(%)
廃止・休止	—	—	廃止・休止	—	—
縮小	—	—	縮小	—	—
見直し	—	—	見直し	—	—
現行どおり	3	50.0	現行どおり	3	50.0
拡充	3	50.0	拡充	3	50.0

※参考：評価結果の考え方

廃止・休止	事業を実施する必要がなくなったもの 別の事業に置き換えていけるもの 事業が終了したもの
縮小	事業内容の見直しを行い縮小が必要なもの
見直し	事業内容の見直しが必要なもの
現行どおり	現状の予算等で事業効果が得られるもの
拡充	事業費を増やすことで事業効果が高まるもの

## 2 教育委員会の活動状況

### (1) 教育委員の選任状況

職	氏名	任期
教育長	小野 司寿男	R4.4.1 ~ R7.3.31
委員	生天目 茂	H28.4.1 ~ R2.3.31 R2.4.1 ~ R6.3.31 (教育長職務代理者) ( R4.10.25 ~ )
委員	橋本 勇夫	R1.12.25 ~ R5.12.24 (教育長職務代理者) ( R3.10.20 ~ R4.10.24 )
委員	宮本 亜希子	R3. 2. 23 ~ R7. 2.22
委員	宮田 則子	R3.10. 20 ~ R7. 10.19

### (2) 教育委員会会議の開催状況

月 日	区分	議案件数	協議件数	報告件数	選挙件数
R 4年 4月25日	定例会	7	—	2	—
5月25日	定例会	6	—	2	—
6月27日	定例会	4	—	3	—
7月25日	定例会	2	—	3	—
8月25日	定例会	3	3	3	—
9月26日	定例会	1	1	3	—
10月25日	定例会	1	1	1	—
11月25日	定例会	1	1	3	—
12月26日	定例会	2	2	3	—
R 5年 1月25日	定例会	3	1	2	—
2月27日	定例会	8	1	3	—
3月15日	臨時会	1	—	—	—
3月27日	定例会	5	—	4	—
合 計					
定例会 ( 1 2 回)		4 3	1 0	3 2	—
臨時会 ( 1 回)		1	—	—	—

(3) 会議及び研修会等への参加状況

- ・市町村教育委員会教育長会議
- ・管内市町村教育委員会教育長等会議
- ・市町村教育長協議会夏期研修会（オンライン会議）

(4) 総合教育会議の開催状況

会議日	件名	参加者
R5年1月25日	(1) 学力向上にコミットする教育の推進について (2) 市内小中学校における不登校の現状について	教育長 教育委員

(5) その他

- ・学校管理訪問（小学校11校、中学校4校）（参加者：教育長）

月日	訪問先
R4年6月1日	大宮中学校、山方中学校
6月10日	大宮小学校、山方小学校
6月16日	緒川小学校、美和小学校
7月13日	御前山小学校、明峰中学校
9月15日	大宮北小学校、山方南小学校
9月27日	上野小学校、村田小学校
10月7日	大宮西小学校、大賀小学校
10月21日	第二中学校

- ・はたちのつどい（参加者：教育長）
- ・教育委員会事務局職員辞令交付式（参加者：教育長）
- ・教職員辞令交付式（参加者：教育長、教育委員）
- ・教職員人事異動辞令交付式（参加者：教育長、教育委員）

### 3 個別事業（令和4年度事業）の点検評価結果

番号	事業名	所管部署	内部評価	点検評価
1	教育振興大会事業	学校教育課	拡充	拡充
2	「確かな学力」育成プロジェクト事業	学校教育課	現行どおり	現行どおり
3	放課後子供教室事業	生涯学習課	拡充	拡充
4	文化協会支援事業	生涯学習課	現行どおり	現行どおり
5	(一財)常陸大宮市スポーツ協会育成事業	文化スポーツ課	拡充	拡充
6	歴史民俗資料収集保存事業	文化スポーツ課	現行どおり	現行どおり



## 令和5年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	1	部課局名	学校教育課	事務事業対象年度	令和4年度
事務事業名	教育振興大会事業				
事業の目的	常陸大宮市における教育活動並びに学習活動に献身的に努力し、多大な功績を上げた方々に深甚なる感謝をするとともに、教育の振興に積極的に尽力された方々の表彰を行い、今後の市の教育の向上発展を図る。				
事業の概要	<p>表彰基準に該当する児童生徒、教職員、寄付者等を、市内小中学校及びその他関係団体から推薦を募り、推薦された候補者を表彰者選考委員会で選定し、教育振興大会において表彰する。</p> <p><b>【表彰基準】</b>          1感謝状 ①教育研究指定校 ②教育の振興に寄与した者(文化芸術、スポーツ、青少年育成活動等に10年以上継続して支援協力した者) ③寄付者          2表彰状 ①教育研究に尽力した者(教員) ②スポーツ、文化芸術等で県ベスト8以上の成績を収めた者(児童生徒)</p> <p><b>【事業費 316千円】</b></p>				
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果				
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果が高い <input type="radio"/> 必要性・効果がある <input type="radio"/> 必要性・効果がない				
	② 今後の方針				
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価理由	<p><b>【A委員:拡充】</b>          多大な功績や教育振興への尽力を認め称える機会は大切であり、市の教育の向上発展や人材育成に大きな成果を上げていると思います。表彰が励みになったという児童生徒・保護者・地域の団体の声を大切に、今後も継続・発展してほしい事業であると考えます。</p>				
	<p><b>【B委員:拡充】</b>          学校教育の主眼とも言うべき「学力」が表彰対象とされてこなかったことに焦点をあてた改善方針は極めて「本質的」であると評価します。</p> <p><b>【C委員:拡充】</b>          児童生徒や教職員の励みとなる取り組みであり、期待どおりの成果が認められているということなので、今後も継続することが望まれる。開催時間帯、参加者、内容等について、学校の授業時数確保や教職員の業務等への支障が生じないよう、常に見直し・改善の視点をもって進めていくことが必要と考える。</p>				
主な意見	<p><b>【A委員】</b>          令和4年度から「学力向上にコミットする教育の推進」に取り組んでいるため、表彰基準の対象者に学力に関する事項を加えることはとてもよいことであると思います。選考基準を検討し、市の教育のさらなる向上発展を図ってほしいと思います。</p>				
	<p><b>【B委員】</b>          学力表彰の対象は、多人数になるほど全体に対するプレッシャーが増す不安があるため、ごく少数とすることを望みます。また要検討とは思いますが、知・徳・体のうち「徳」に関わる活動(ボランティア活動等)に対し、表彰状または「児童・生徒に対する大人達からの感謝状」という概念があっても良いのではないかと思います。</p> <p><b>【C委員】</b>          より多くの児童生徒を表彰できるように、各学校の教職員のみでなく、保護者や児童生徒にもこの事業の趣旨や内容、表彰の対象等を十分周知し、学校からの推薦だけでなく保護者や児童生徒からも申し出をしやすいようにすることが必要である。そのために、表彰の対象の基準を明確にし、特に文化芸術や学校教育外で成果を上げている取り組みも漏れなく把握するよう努めていただきたい。表彰基準の対象に、学力を加えることについては、表彰基準の設定を慎重に進めていただきたい。</p>				

令和5年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	2	部課局名	学校教育課	事務事業対象年度	令和4年度
事務事業名	「確かな学力」育成プロジェクト事業				
事業の目的	児童生徒の知識を活用する力、学習意欲、学習習慣等を育むため、児童生徒一人一人の特性をとらえ、若手教職員を育成し、講義動画等を導入し、個別最適化された学力向上を図る。				
事業の概要	①各種検査等の実施 ・hyper-QU(学級満足度調査)小1～中3 年2回 ・NINO(知能能力検査)小2～中3 年1回 ・NRT(標準学力検査)小2～中3 年1回 ・CRT(標準学力検査)小1～中2 年1回 ②各種講演会、研修会等の実施 ・「学級づくり・集団づくり」に係る教育講演会 ・「授業づくり・授業改善」に係る学習会教育講演会 ・確かな学力育成教育講演会 ・K-13法学習会 【事業費 9,841千円】				
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果				
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果が高い <input type="radio"/> 必要性・効果がある <input type="radio"/> 必要性・効果がない				
	② 今後の方針				
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価理由	【A委員:現行どおり】 確かな学力の育成は、学校の大きな使命であるとともに、本市の掲げる郷育立市には欠かせない事業であると思います。本市の児童生徒や教職員構成の課題をとらえた本事業の継続は必要であると考えます。				
	【B委員:現行どおり】 ①検査、②講演会・研修会とも欠くことのできない事業であり、規模や内容についても現行通りで適切であると思います。				
点検評価委員による評価結果	【C委員:現行どおり】 学力向上は最も重要な学校の責務である。また、学力の向上のためには、学び合う集団づくりが不可欠である。今後も継続すべきと考える。				
	主な意見	【A委員】 学ぶことが楽しいといったことを根底に据えて、確かな学力の育成に取り組んでいます。また、市の教職員の年齢構成を考慮し、若手教員の研修に力を入れています。児童生徒や若手教員における本事業の成果を各種検査やアンケート等を活用しながら検証し、課題を明確にしてさらに成果(確かな学力の向上)のある事業が展開されることを期待します。			
	【B委員】 全国学力調査の質問項目を成果指標とするなら、「国/数/英の内容はよく分かる」だけでなく、「国/数/英の勉強は好きだ」を取り入れるべきだと思います。前者(知・技/思・判・表)はむしろ主観評価ではなく①の各種検査(客観評価)からKPIを抽出すべきです。また後者(学びに向かう力)は育みたいものの筆頭であり、主観に問うべきで、前者よりもはるかに重要です。				
	【C委員】 各種検査を生かすためには結果の分析を適切に行うことが重要である。そのために検査結果の分析方法の研修、結果を学級づくりや授業改善に生かすための事例検討等を各学校ごとに積極的に行いたい。また、取り組みの成果(学力向上の伸び等)の評価方法を確立したい。そのために、各学校の研修リーダー育成、指導主事等による支援などを行いたい。教員の過度の負担増とならないことにも配慮しながら、計画的に進めていただきたい。				

## 令和5年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	3	部課局名	生涯学習課	事務事業対象年度	令和4年度
事務事業名	放課後子供教室事業				
事業の目的	放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、小学校の余裕教室などを活用して、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取組を実施する。				
事業の概要	<p>放課後子供教室を開催する学校を対象に、指導員を配置し参加児童を募集する。学校の余裕教室等を利用して、下校時から学校の終業時間までの時間に教室を開催する。内容は、学習指導、ニュースポーツ体験、外部講師を招いての学習等、学校ごとに多彩な活動・指導を行う。放課後子供教室提供事業(市の直轄事業)として実施した。</p> <p>○実施日:土曜日・日曜日・祝日を除く毎日(夏休み等の長期休業中は実施しない。)</p> <p>○実施時間:放課後から学校終業時間まで</p> <p>○事業内容:学習指導(宿題等)、ニュースポーツ体験、工作など</p> <p>【事業費 12,709千円】</p>				
内部評価結果 (総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果				
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果が高い <input type="radio"/> 必要性・効果がある <input type="radio"/> 必要性・効果がない				
	② 今後の方針				
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価委員による評価結果	点検評価理由	<p>【A委員:拡充】 放課後における子どもたちの居場所の確保や異年齢の子どもたちとの交流によるコミュニケーション能力の向上など、子どもたちの健全育成に多大な成果がある事業であると思います。また、市民からの継続あるいは新規開設の要望が多い事業です。放課後子ども総合プランの拡充強化を図るためにも一層充実した事業の発展を期待します。</p> <p>【B委員:拡充】 優先度の高い社会的ニーズに対し、対応が未だ充分でないことが確認でき、必要かつ実現可能な拡充計画が示されていると思います。</p> <p>【C委員:拡充】 学校だけでなく地域社会で子供を育てる、子供が様々な人とかかわりいろいろな生き方を学ぶことができる、地域の方が学校に入ることによって学校教育への理解が深まり協働が促進される等の効果も期待できることから、継続すべきと考えます。</p>			
	主な意見	<p>【A委員】 不審者の侵入や災害等に対して、放課後子供教室における児童の安全・安心の確保のため、学校と十分な連携を図りながら事業を進めてほしいと思います。また、教育活動サポーターの募集を地域に積極的に呼びかけるとともに、子どもの多様な活動の充実を図るため、教育活動サポーターの研修にも力を入れていただきたいです。</p> <p>【B委員】 必要な人数の教育活動サポーターが確保できるかが最も懸念されます。不足する場合は待遇改善に係る予算増も含めて更に検討が必要だと思います。また方針に示されている関係部局相互の連携のみならず、教育目線と福祉目線とでこれまでの放課後事業を総合的に整理することが必要であると思います。</p> <p>【C委員】 事業の拡充のためには、指導員の確保が最重要課題となると思われる。指導員や活動内容の質の向上にも配慮し、子供や保護者、地域の期待に応えられる事業にしていきたい。学童クラブに入っている児童が放課後子供教室に通うケースも考えられるので、学校、学童クラブ、放課後子供教室の連携を深めることも必要である。</p>			

## 令和5年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	4	部課局名	生涯学習課	事務事業対象年度	令和4年度
事務事業名	文化協会支援事業				
事業の目的	常陸大宮市文化協会の運営支援を行い、文化芸術活動の担い手の確保や育成、市民の文化芸術活動への意識高揚を図ることを目的とする。				
事業の概要	<p>常陸大宮市文化協会が行う事業への補助金の交付 (対象事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭開催事業</li> <li>・全体活動事業</li> <li>・部会活動事業</li> <li>・支部活動事業</li> <li>・施設使用料助成事業</li> <li>・機関誌発行事業</li> </ul> <p>【事業費 792千円】</p>				
内部評価結果 (総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果				
	○必要性・効果が高い    ●必要性・効果がある    ○必要性・効果がない				
	② 今後の方針				
	○ 拡充    ● 現行どおり    ○ 見直し    ○ 縮小    ○ 廃止・休止				
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	○ 拡充    ● 現行どおり    ○ 見直し    ○ 縮小    ○ 廃止・休止			
	点検評価理由	<p>【A委員:現行どおり】 文化協会は市民の文化意識の醸成に大きく貢献しており、今後も運営や活動支援として補助金の交付等を行ってほしいと思います。</p> <p>【B委員:現行どおり】 実績値が目標値を大きく下回っているものの、まだコロナ禍の影響下にあったとみるべきであり、本年度(令和5年度)の状況をみて判断すべきと思われます。</p> <p>【C委員:現行どおり】 文化芸術活動への参加に喜びを感じ生きがいとしている人々も多いと思われる。その方々の励みとなるだけでなく、文化芸術活動が広がり、市全体が文化的に豊かになるためにも支援事業を続けていくべきと考える。</p>			
	主な意見	<p>【A委員】 事業数や事業への参加者数は、市民の文化意識の指標となります。文化協会主催事業実施後の参加者へのアンケート結果や感想等を評価し、次の活動に生かしてほしいと思います。また、アンケート結果や感想等を市民に知らせるなど、機関誌や市報等による広報活動の充実も大切であると思います。体験談や感想は、事業に参加したい意欲を高揚させると思います。</p> <p>【B委員】 誰もが必要と感じながらも成果を測りにくい事業領域だと思いますが、少なくとも「文化協会主催事業への参加者数」という目標値は、今後、実績として達成すべきと考えます。逆に3,000人という規模の参加者(活動者)が定期的に確認できるのであれば、「市民の文化芸術活動への意識高揚」に係る別指標の必要性をあまり感じません。</p> <p>【C委員】 活動場所や活動資金がないために活動が停滞したり活動できなくなったりするケースも考えられる。補助制度の存在や、対象となる活動、申請方法等について一層周知に努めていただきたい。新たな活動を立ち上げる支援も行っていただきたい。</p>			

令和5年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	5	部課局名	文化スポーツ課	事務事業対象年度	令和4年度
事務事業名	(一財)常陸大宮市スポーツ協会育成事業				
事業の目的	(一財)常陸大宮市スポーツ協会の組織運営の充実を図るために要する経費や、スポーツ振興を図るための事業に要する経費の補助を行うことにより、市民スポーツの普及及び振興を図り、健康で明るい社会づくりに資することを目的とする。				
事業の概要	<p>(一財)常陸大宮市スポーツ協会補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の提出及び受理</li> <li>・交付決定通知書の送付</li> <li>・事業の実施</li> <li>・実績報告書の提出</li> <li>・補助金の返還</li> </ul> <p>【事業費 17,042千円】</p>				
内部評価結果 (総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果				
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果が高い <input type="radio"/> 必要性・効果がある <input type="radio"/> 必要性・効果がない				
	② 今後の方針				
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止				
点検評価委員による評価結果	点検評価結果理由	<p>【A委員:拡充】 市民のスポーツへの関心を高め、健康の保持増進を推進するうえで、スポーツ協会は重要な役割を担っており、スポーツ協会を支援していく事業は今後さらに重要となると思います。</p> <p>【B委員:拡充】 ますます高齢化が進む中、「健康」に係る全年齢層対応事業の予算増について違和感はありません。</p> <p>【C委員:拡充】 生涯スポーツの振興を図り、生涯にわたって健康で明るく生きることができるまちづくりのために必要な事業であるので、継続すべきと考える。</p>			
	主な意見	<p>【A委員】 駅伝大会をはじめスポーツ協会の活動は、市民スポーツ普及や振興だけでなく、市全体の活気に多大な貢献をしています。市報等を通じた広報活動も充実していますので、より一層の発展を期待しています。ただ、地域部活動の受け皿を担うことについては、課題を明確にしながら教育委員会・スポーツ協会・学校等が協議を行い、慎重に検討していかねばならないと思います。</p> <p>【B委員】 「加盟団体数の増加」を活動指標(手段)とすることは妥当ですが、「自主事業数の増加」を成果指標(目標)とすることにはいささか違和感を感じます。やはり目標とすべきは、短期的には例えば各世帯の体力テストの数値、生活満足度(趣味・スポーツ面)といったものの向上(主観評価結果)が、また中期的には肥満・やせ率の改善、長期的には「いばらき幸福度指標」にも一角を占める健康寿命の延伸(客観評価)といったものが考えられると思います。(他の事業とパッケージで考えるべきですが。)</p> <p>【C委員】 登録されているチーム数が減っているとのことなので、スポーツの裾野を広げることができるよう団体の育成にも配慮していただきたい。</p>			

令和5年度教育行政(個別事業)点検評価結果報告書

事業番号	6	部課局名	文化スポーツ課	事務事業対象年度	令和4年度
事務事業名	歴史民俗資料収集保存事業				
事業の目的	歴史民俗資料の充実を図り、保存環境の整備に努める。				
事業の概要	<p>・民間(個人・団体)より寄贈・寄託申し入れや、調査過程で発見されたものについて当方より寄贈・寄託打診し、歴史民俗資料を集め清掃作業の後、カード作成など受け入れ業務を行って収蔵する。企画展や常設展入れ替え時に適するものは展示したり調査研究に活用する。</p> <p>・収集した歴史民俗資料を整理し、棚を作成するなどして、保存・利活用に適した状態に保つ。</p> <p>・燻蒸処理を適宜行うことで、長期の保存に耐えられるようにする。</p> <p>【事業費 315,887千円】</p>				
内部評価結果 (総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果				
	○必要性・効果が高い    ●必要性・効果がある    ○必要性・効果がない				
	② 今後の方針				
	○ 拡充    ● 現行どおり    ○ 見直し    ○ 縮小    ○ 廃止・休止				
点検評価結果	○ 拡充    ● 現行どおり    ○ 見直し    ○ 縮小    ○ 廃止・休止				
点検評価委員による評価結果	点検評価結果理由	<p>【A委員:現行どおり】 歴史民俗資料はかけがいのないものであり、後世に継承していかなければならないと思います。その都度確実な保管・保存が必要とされるので、継続の必要な事業であると考えます。</p> <p>【B委員:現行どおり】 文化財の収集保存は一朝一夕に成果を追い求めるべきものではなく、活動指標に係る予算規模が他事業を圧迫しない程度である限り、粛々と進めていただくべきと思います。</p> <p>【C委員:現行どおり】 常陸大宮市は、大変貴重な史跡・遺跡が多い。資料の保存、活用を進めるために、大変重要な事業である。</p>			
	主な意見	<p>【A委員】 本事業と歴史民俗資料館利用促進事業との連携を図り、収集・保存・活用に努めてほしいと思います。また、広報活動を適宜行い、民俗資料の収集・保存状況等を市民に知らせることも大切であると思います。旧伊勢畑小の保存環境の整備については、資料棚の作成等を職員だけでなくボランティアの活用により進めることも考えられると思います。</p> <p>【B委員】 「収集・保存」に係る事業は、「活用」に係る事業と両輪だと思います。個々の資料の価値づけについては長い目で見据えてゆくほかありませんが、そのためにも常に市民の目に触れる機会を設けてこそ、またそこに足を運ぶ人々の数が一定程度あることを示してこそ、より理解が得られる事業だと思われれます。</p> <p>【C委員】 この事業と合わせて、常陸大宮市の歴史や文化の研究促進、歴史民俗資料館の展示の一層の充実を期待する。市民が常陸大宮市への愛着や誇りを高めることにもつながると考える。</p>			

令和5年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果（令和4年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 鹿島 優

## 1 教育委員会の活動状況

教育委員会の活動状況について、活動内容が計画的であり、適正に執行されています。

## 2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会が管理・執行すべき事務について、事務の効率化と質の向上に努めながら適正に執行されています。

## 3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会が管理・執行を教育長に委任されている事務について、適正かつ正確に執行されています。

新型コロナの流行や異常気象といった学校教育を取り巻く環境の変化に対応した施策を協議して実践するなど、教育委員会として後手に回らない活動や事業が展開されていると思います。

令和5年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果（令和4年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 池内 耕作

## 1 教育委員会の活動状況

適正に進められていると評価いたします。

尚、適正／不適正の尺度で判断すべきではありませんが、教育委員会制度の本来的な趣旨（一般論）として、メンバー構成のバランスについては、常に「素人統制」(layman control) の観点から説明できる状態にしておくことが肝要と思われま

## 2 教育委員会が管理・執行する事務

適正に進められていると評価いたします。

## 3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

概ね適正に進められていると評価いたします。



令和5年度常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果（令和4年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 佐藤 隆

1 教育委員会の活動状況

教育委員会の活動について、適正に進められていると評価いたします。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会が管理・執行する事務について、適正に進められていると評価いたします。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務について、適正に執行されていると評価いたします。